



平成30年10月4日

「国道393号お役立ち&快適走行マップ」を配布！ ～地域と協働でメープル街道393のマップを作成！～

小樽開発建設部では、協働型道路マネジメントの取組として「シーニックバイウェイ支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア」との協働で、国道393号（愛称メープル街道393）の隠れた魅力などの地域情報と、快適に走行するための情報をお知らせする「国道393号お役立ち&快適走行マップ」を作成しましたので、下記のとおり配布します。

「国道 393 号お役立ち&快適走行マップ」（別添）は、協働型道路マネジメント会議において、地域住民（「シーニックバイウェイ支笏洞爺ニセコルート ニセコ羊蹄エリア」の活動団体及び赤井川村）と小樽開発建設部が昨年度から検討会で議論を重ね、完成させたもので、効果的な情報提供ツールとして活用が期待されます。

国道 393 号の快適に走行するための情報や地域資源、景観資源、おすすめ立ち寄りどころ&おすすめスイーツ、シーニックバイウェイ活動等の情報を掲載しています。

記

- 1 配布日 平成30年10月7日から順次配布
(※平成30年10月13日に開催される「ワインカーニバル」
(<http://www.hokkaidowine.com/contents/carnivalR/index.html>) にも併せ配布)
- 2 配布場所 道の駅（あかいがわ、ニセコビュープラザ、真狩フラワーセンター、
名水の郷きょうごく、230ルスツ、望羊中山、らんこし・ふるさとの丘、
シェルプラザ・港、いわない）、各レンタカー窓口（新千歳空港、札幌駅）、
札幌地下歩行空間、札幌グランドホテル、マップ掲載スイーツ販売店

※「協働型道路マネジメント」とは、地域住民と道路管理者の双方が意見とアイデアを出し合い、協働し、国道をより良い利用環境にしていく取組です。

※ 小樽開発建設部では、シーニックバイウェイ北海道を支援、推進しています。

※「世界の後志」を目指すため、後志総合振興局との
コラボレーションロゴ「ShiriBeshi」を制作しました。
詳細については小樽開発建設部のホームページをご覧ください。

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部
特定道路事業対策官 蛸澤 秀則（電話番号 0134-23-5199）
道路計画課長 瀬能 博之（電話番号 0134-23-5229）



小樽開発建設部ホームページアドレス <http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>

協働型道路マネジメントの取組により、地域との協働で 「国道393号お役立ち&快適走行マップ」を作成

協働型道路マネジメントとは

- ◇「地域らしさ、地域の魅力」をさらに高め
「走りにくさや地域の不具合な部分」を改めたりなど
地域住民と道路管理者双方が意見とアイデアを出し合い、
一緒に国道を良くしていく取組です。

(※平成25年から北海道各地で
本格的に取組を始めています。)

◇対象エリア

札幌や小樽からニセコ方面へ向かう周遊観光ルートの一躍を担う路線である一般国道393号
＜マップ作成プロセス＞

◇意見交換会（1回目）を開催

- ・メープル街道の素敵な景観探し
- ・メープル街道の気になる箇所の洗い出し



意見交換会（1回目）

◇意見交換会（2回目）を開催

- ・道路景観を守り保全するみんなのできる取組
などについて討論



意見交換会（2回目）

◇地域住民および道路管理者双方の情報を併せ効果的に情報提供するツールとして
「国道393号お役立ち&快適走行マップ」を作成しました。

◇快適に走行するための情報や地域資源、景観資源、おすすめ立ち寄りどころ&おすすめ
スイーツ、シーニックバイウェイ活動等の情報提供することで道路利用者にとって便利
で使いやすいマップとしました。



お役立ちマップ



お役立ちマップ&快適走行マップ

メープル街道393

FREE
お役立ち
MAP
国道393号



シーニックバイウェイ北海道 支笏洞爺ニセコルート **Facebookもご覧ください!**
<https://www.facebook.com/ScenicBywayHokkaidoShikotsuToyaNiseko>

札幌から
ニセコ方面
へ便利!



シーニックバイウェイ
おすすめ立ち寄りどころ
& おすすめスイーツ

おたるワインギャラリー

北海道の土壌と自然のもと大切に育てられた葡萄から丁寧に作られたワイン。小樽市街地を見下ろす高台に位置する「おたるワインギャラリー」では、ワイン造りの歴史や、ここでしかできない体験が楽しめます。当ギャラリー限定の「ナイアガラソフトクリーム」は、葡萄の酸味と甘さが凝縮された爽やかな一品。



住 小樽市朝里川温泉1丁目130番地 ☎ 0134-34-2187
 営 9:00~17:00(年末は15:00まで) ☎ 493 542 704*60

ノンアルなのにワイン風味



300円(税込)

ホピヒルズ

さまざまな動物と触れあえることもあって、国内外の観光客が多く訪れるホピヒルズ。施設内で手作りされた塩キャラメルソースがたっぷりかかったソフトクリームは、ミルクの甘さとキャラメルの塩加減が絶妙。それ以外のおすすめは、味もボリュームも満点の当店オリジナルのバイ。一食の価値あり。



住 余市郡赤井川村字常盤356-1 ☎ 0135-34-7878
 営 店舗 10:00~17:00 レストラン 11:00~15:00 ☎ 164 327 549*64
 定休日:火曜日・水曜日 ※11月~4月上旬は不定休

手作りの塩キャラメルソースが絶妙



400円(税込)

山中牧場

巨大なアイスモニュメントが目印となる山中牧場。牛乳本来の風味を損なわないよう低温殺菌で加工された良質な牛乳がそのまま味わえるソフトクリームがオススメ。さっぱりした後味で爽やかな一品は誰もが驚くほど。店内では、ビン牛乳やバター、練乳なども販売されており、こちらも人気の商品となっている。



住 余市郡赤井川村字常盤478番地1 ☎ 0135-34-6711
 営 夏季(4月中旬~10月中旬)8:30~18:00[無休]
 冬季(10月中旬~4月中旬)8:30~17:30[木曜定休] ☎ 164 320 114*67

まるで食べる牛乳!



270円(税込)

キロロリゾート

四季を通じて楽しめるアクティビティが盛りだくさんのキロロリゾート内にあるカフェ&ラウンジ「ボッケ」では、濃厚なのに後味すっきりなプレミアムソフト「クレミア」が楽しめる。クリーズチーズのような濃厚かつ爽やかな味わいは、厳選された素材が織りなす非日常の贅沢ソフトクリーム間違いなし。



住 余市郡赤井川村字常盤128番地1 ☎ 0135-34-7111
 営 カフェ&ラウンジボッケ 9:00~18:00ラストオーダー ☎ 164 268 699*23

新感覚の贅沢ソフト



500円(税込)

道の駅「あかいがわ」

国道393号沿いに位置する三角屋根の建物は、四季折々の景観が美しい「メープル街道」ドライブの格好の情報拠点でもあり休憩ポイント。おすすめは、赤井川村産のお米「ゆきさやか」と赤井川の牛乳を使用したライスジェラート。ほんのり甘く、お米の食感も楽しめます。



住 余市郡赤井川村字都190-16 ☎ 0135-34-6699
 営 8:30~18:00(5月~10月)、9:00~17:00(11月~4月) ☎ 164 161 773*00

お米の食感がやみつきに



シングル 350円(税込)

ダブル 450円(税込)



メープル街道393

走るだけではもったいない
メープル街道ならではの満喫体験

大自然に囲まれた「メープル街道393」は、一年を通じて、四季の移りや魅力を満喫できるさまざまなアクティビティや立ち寄りポイントが多数あります。

シーニックバイウェイ 活動のご紹介

国道沿道のゴミ拾い:みどりが続く山路(小樽市)

北海道ワイン道と緑を守る会は、雪解けとともに、メープル街道393号の清掃活動ボランティアに取り組んでいます。毎年、約20名のボランティアメンバーが毛無山展望所から望洋台までの区間の道を下りながら、空き缶やペットボトル、粗大ゴミなど約1tのゴミを収集し、メープル街道393を訪れた方々の快適なドライブをサポートしています。



シーニックナイトinメープル街道393

冬の沿道をキャンドルの灯りで彩る「シーニックナイト」を毎年2月に開催。「おたるワインギャラリー」(2月第一土曜)では、ワインやブドウを模した雪のオブジェに50灯のキャンドルが彩を添えます。赤井川村の「道の駅あかいがわ」や「都小学校」、道路沿道等(2月第三土曜)では、一斉にスノーキャンドルを点灯。点灯式会場では、夜空を彩る花火も打ち上げられます。



シーニックバイウェイとは

シーニックバイウェイ(Scenic Byway)とは、景観・シーン(Scene)の形容詞シーニック(Scenic)と、わき道・より道を意味するバイウェイ(Byway)を組み合わせた言葉です。地域と行政が連携し、景観や自然環境に配慮し、地域の魅力を道でつなぎながら個性的な地域、美しい環境づくりを目指す施策です。アメリカで先行的に取り組まれている制度を参考に、北海道にあった仕組みを考えて、平成17年度より全国に先駆けて「シーニックバイウェイ北海道」として本格的にスタートしました。



メープル街道393

お役立ち&快適走行MAP

国道393号

国道393号は、小樽市を起点とし、赤井川村を経由して倶知安町に至る延長約60kmの幹線道路です。2008年9月に全面開通し、一般公募によって国道の愛称が「メープル街道393」と名付けられ、観光や産業など、さまざまな面において多くの方々に利用されています。



キロポストを活用しよう!

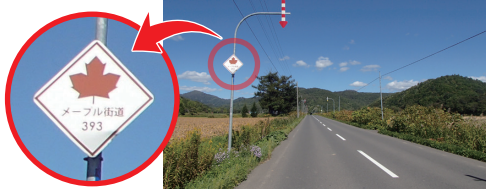


“海あり”“山あり”メープル街道393沿線の景観スポット

四季を通じて、季節の移ろいが美しい「メープル街道393」ですが、ドライブ途中にはいくつもの景観スポットがあります。「毛無峠展望所(小樽市)」は、標高約470mにある展望所で、日本海や小樽市街地を一望できる人気の立寄りスポットです。倶知安町市街地へ近い区間(KP.53～55)では、畑とその背後にそびえる秀峰「羊蹄山」の絶景が走行しながら楽しむことができます。



メープル街道393サインを探してみよう!



国道の脇には「メープル街道393」サインが設置されています。その名の通り、メープル(カエデ)が紅葉に色づくピクトが施されており、ドライブしながらこのサインを探すのも一つの楽しみです。

エゾシカとの衝突を回避するための5つのポイントをチェック!

- 1 夏と秋に増加! 日没後から夜は特に注意!**
管内でのエゾシカ事故は10月～12月、次いで4月に多く発生しています。時間帯としては17時～21時の時間帯に集中。
- 2 シカのあとにはシカあり!**
エゾシカは、群れで行動しています。1頭目が渡りきって安心して、後から2頭3頭と飛び出してくる可能性があります。エゾシカを見たら、まず減速を。
- 3 エゾシカはマイペース**
エゾシカは、車が近づいても逃げないことがあり、減速しないと衝突することがあります。道路上でエゾシカを見たら、まず減速を。
- 4 夜間に光を見たらブレーキを!**
エゾシカの目は、ヘッドライトが反射して光ります。夜間に光るモノを見たら、まず減速を。
- 5 森はシカの通り道!**
森はエゾシカのテリトリー。通過する時はエゾシカの飛び出しに注意して走行しましょう。

●北海道地区道路情報



北海道内の国道、道道通行規制情報が確認できます。(モバイル対応)
<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp>
(PCからも閲覧可能)

●通行情報メール配信サービス



異常気象や災害などによる突発的な通行止の実施・解除の情報についてお知らせします。
reg@r.hdb.hkd.mlit.go.jp
空メールをお送り下さい。携帯電話から登録すると便利です。(登録・配信無料)

●北の道ナビ



北海道内の都市間、主要観光地間等の移動距離・時間、ドライブコース等を確認できます。(モバイル対応)
<http://northern-road.jp/navi/>
(PCからも閲覧可能)

●道路緊急ダイヤル

#9910

道路の異常を発見したらご連絡下さい。(24時間受付)

知って安心安全ドライブ!
冬道運転ガイド

